教養教育科目の履修の流れ
（建築学部）

総合教育センター　学習・教育目標
1．自ら考えて行動できる市民として必要な教養（素養）を身につけること。 2．工学・建築学およびライフデザイン学を学ぶための基礎的知識を身につけること。 3．高等学校教育から大学教育に円滑に移行するため（できるだけ）の基礎学力を身につけること。 4．高校教員免許状取得を目指す学生に必要な基礎的（専門）知識を身につけること。

必　修　科　目　　選　択　科　目

科目群の学習・教育目標	
地域・文化・社会	現代の社会、および現代の文化（生活）や地域の諸問題を考えるための基礎的な視点や知識を身につける。
言葉と表現	専門課程において要求される言語の読解力、また社会に出てから要求される言語による自己表現と相互理解の能力を身につける。
心と体の健康	身体運動と心身の健康についての正しい知識と実践能力を修得する。またコミュニケーション、リーダーシップの向上に役立てる。

1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
キャリアデザインⅠ		キャリアデザインⅡ		キャリアデザインⅢ			
人工知能総論	人工知能入門			人工知能基礎	人工知能応用		
	表象文化論	東北文化史	市民と法	市民と政治	情報社会の経済	現代の哲学	
	現代社会論	環境問題とエコロジー	暮らしと心理学	産業社会と心理学	日本国憲法		
			科学思想史	産業社会と倫理	情報と職業		
			現代メディア論	職業指導（工業）	フランスの文化と言葉		
				情報社会とモラル	韓国の文化と言葉		
				工業概論	中国の文化と言葉		
スタディスキルⅠ	スタディスキルⅡ				プレゼンテーション		
					ビジネスマナー		
英語ⅠA	英語ⅠB	英語ⅡA	英語ⅡB				
英会話Ⅰ	英会話Ⅱ	英会話Ⅲ	英会話Ⅳ				
		資格英語Ⅰ	資格英語Ⅱ	資格英語Ⅲ			
健康・運動科学実習Ⅰ	健康・運動科学実習Ⅱ	スポーツ科学実習					